

## 議員定数に関するパブリックコメントに対するご意見（案）

### ○意見募集期間

平成30年7月23日（月）～平成30年8月22日（水）

### ○意見提出件数

106件（持参 10件・郵送 69件・FAX 15件・ホームページ 12件）

### ○伺ったご意見の内容

問1：生駒市議会の活動（市民意見を把握し市政に反映すること、行財政が適正に運営されているか監視すること、政策を立案すること）に満足されていますか。

1. 満足 2. やや満足 3. 不満 4. やや不満 5. わからない

問2：上記の選択肢を選んだ理由をご記入ください。

問3：現在の生駒市議会の議員定数（現在24人）を変えらるべきだと思いますか。

1. 増員すべき 2. 現状維持 3. 削減すべき 4. わからない

問4：上記の選択肢を選んだ理由をご記入ください。

○問 1、問 3 に対する回答結果集計表

問 1 \ 問 3	1.増員すべき	2.現状維持	3.削減すべき	4.わからない	合計(件)
1. 満足	1	0	0	0	1
2. やや満足	0	5	5	0	10
3. 不満	0	6	73	0	79
4. やや不満	0	4	9	0	13
5. わからない	0	0	2	1	3
合計(件)	1	15	89	1	106

○問 2、問 4 に対する回答

別紙「議員定数に関するパブリックコメントに対するご意見一覧表」をご参照ください。

※一覧表では、同内容のご意見を集約してあります。また趣旨を損なわない形で要約してあります。

問2に対する回答

問1に対する回答	回答
1. 満足	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市民の意見を、代弁していると感じる。</li> </ul>
2. やや満足	<ul style="list-style-type: none"> <li>・普段から真摯に取り組まれている議員には満足しているが、全体としては、市民生活と市議会の活動が合致しないと感じることがあり、足並みを揃えていただきたい。</li> <li>・市政報告会など市民生活の場について理解し、必要なことを聞いていただければ。</li> <li>・市議会自体の活動については、おおむね充実していると思うが、市への働きかけにやや弱さを感じる。</li> <li>・議会の活動について不満はありませんが、活動内容が見えにくいことがある。</li> </ul>
3. 不満	<ul style="list-style-type: none"> <li>・政策提案への取組が少なく、行政が提案してきたことを議決していただくと感じる。</li> <li>・市民への議会活動の説明が不十分と感じる。</li> <li>・議員一人一人が日々どのような活動をしているかわからない。</li> <li>・議員が自分自身の意見を伝えきれない。</li> <li>・議会改革への取組が不十分と思う。</li> <li>・今の市議会では、市民意見を把握し、市政に反映しているとはいえない。</li> <li>・普段から真摯に取り組まれている議員には満足しているが、その反面全体としては、市民生活と市議会の活動が合致しないと感じることが多々ある。</li> <li>・議員特権の復活を求め、数回に渡り議員報酬を引き上げ市民のことより自らの待遇を優先している。</li> <li>・高齢者への福祉を削減し、自分達の報酬を上げた確かな理由がわからない。</li> <li>・議員定数に対する議案を議員で決めることはおかしい。市民で決める必要がある。</li> <li>・選挙の時は、市民の方を向いているように感じるが、選挙当選後は、あまり市民の意見に耳を傾けていないように感じない。</li> <li>・市民より選ばれた議員なので、生駒市の未来のことを考えて活動してほしい。</li> <li>・市長交代後、大きな新規事業・政策変更がなく、議会が監視機能を発揮する場面がほとんどない状況だが、急速に進む高齢化への対応、学研高山地区第2工区など市の将来に大きく関わる問題について政策提言が十分とは言えない。</li> <li>・市民の代表である議員が、市民の意見を把握をする努力をしていない。その意味で議員・議会の存在そのものが必要でないと思う。議会廃止は法的に不可能であれば、議員の削減を実施すべきと考える。</li> <li>・議会が意思決定機関として、市民意見を把握する場合は年1回開催されている市民懇談会のみとなっている。</li> </ul>

<p>4. やや不満</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・市議会の活動で、特に市民意見を把握し、市政に反映する面が見えにくいと思う。</li> <li>・ごみの有料化問題など市民生活に影響のある案件について、市議会は本当に行政の監視を行ったか疑問に感じていて。市民生活に影響のある問題について、市議会のチェック機能と市民の声を反映させることが重要だと考える。</li> <li>・議員の方々が日頃どのような活動をされているか見えてこない。</li> <li>・議会基本条例立案以降、議会改革の姿勢がみえない。</li> <li>・目先のことでなく、10、20年先を見据えて議論して欲しい。また、市民の意見を反映するだけでなく、市民の意識を変えたいの熱意をもってやってほしい。</li> <li>・行政から提出された議案を議論するのが主な仕事で市民の現場から吸い上げた意見をまとめ建設的な議案として、行政とともに議論検討されているのか疑問がある。</li> </ul>
<p>5. わからない</p>	<ul style="list-style-type: none"> <li>・質問が漠然としており、論点がわからない。</li> <li>・定数維持のみにこだわら理由がわからない。</li> <li>・議員が、行政への監視を行っていることは、わかるかどの程度、監視が行き届いているかわからない。</li> </ul>

問4に対する回答

問3に対する回答	回答
1. 増員すべき	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 現在、欠員が生じている状況では、不十分と感じる。より多種多様な方に、活躍してほしいと思う。</li> </ul>
2. 現状維持	<ul style="list-style-type: none"> <li>・ 議員定数の削減をすることで、市民とのパイプが細くなり、市民意見を市政へ反映することが難しくなるため。</li> <li>・ 市制施行時から比較すると人口は増加しており、市民意見を市政に反映するためには、議員定数を増やすべきだと思うが、これままで現状の定数できているのであれば少なくとも現状維持が望ましい。</li> <li>・ 議員定数を削減することではなく、議員一人一人が質をあげ、市民生活上、市民要求に応じた市議会であって欲しいと願う。</li> <li>・ 生駒市の行政運営や財政運営の内容をチェックできているかを考えた場合、一定数以上の集団が必要であり、現行の議員定数を削減する必要性はでない。</li> <li>・ 人口や財政状況など、類似している市の議員定数と比較することは、地域別での事情等があり間違っている。議会としての役割が果たされているかを考えるべきだと思う。</li> <li>・ 議会の役割は、自治体の特徴を捉え、市民の生活と福祉を守り、市民と密接につながっていくことだと思う。個人的には議員は、熱心に調査をし、専門性の高い議論をしていると感じている。</li> <li>・ 議員の役割は、地方自治体の意思決定、行政の監視、市民の意見を市政に反映すること、政策の立案だと考える。議員定数については、議員の役割を果たすことができるところから判断するべきだと思う。</li> <li>・ 議員定数は、現状維持で良いが、議員報酬を削減すべき。</li> </ul>

- ・全国的に議員定数を減らす傾向にある。また、今後市の財政状況は厳しくなっていくことから、議員定数を削減し、福祉政策などその他の施策に税金を使うべき。
- ・生駒市の議員定数は24名であるが、議員の辞職や病气など22名で議会運営を行っていた経緯もあり、議員定数の2名削減すれば良い。
- ・4000以上の署名が集まり、地方自治法上の規定に基づき条例改正で議員定数の削減を求める議案が提案されたので、市民意見を反映し議員定数の削減を行うべき。
- ・議員定数の理論的な必要数が明らかでないため、24名または、22名でも適正な議員定数とは判断できないが、今の議会運営からみると、2名削減による弊害は感じ取れない。
- ・議員定数の削減により議員一人一人の責任が重くなり、議員活動に緊張感を高めることができる。
- ・議員定数が多いほど市民意見の反映ができ、多様な意見が交わるといふ意見があるが、各議員がしっかり市民の声を幅広く聞き、行政への取組も多面的に考えようすれば、対応できると思う。
- ・常任委員会では、委員外議員として質疑に参加できると、議員定数の削減をされたら市民意見が反映できると。
- ・生駒市役所の職員数を削減しているが、議員は市制施行時から減少していない。
- ・生駒市の人口に対して、議員数が多いと思う。
- ・議員の活動や行動が見えにくい。一度定数を削減し、削減前と削減後の違いを比較しても良いと思う。
- ・議員に対して生駒市民の不信感が議員定数削減の声になってきているのではないか。他の市と比較してどうかよりも、もっと議会の役割を果たすためどうすべきかを考えたい。
- ・多様で優秀な人材を集めるため、議員定数を削減し、削減分の報酬を原資に、報酬の増額をするべきだと考える。

### 3. 削減すべき